

令和5年度 岡山県立勝山高等学校 普通科（蒜山校地）
連携型中高一貫教育に係る入学者選抜
選択実施する検査（小論文） （40分）

【小論文検査の受け方】

- 1 「始めなさい。」の指示があるまで、問題を見てはいけません。
- 2 指示があったら、解答用紙と問題用紙を全部調べなさい。解答用紙は1枚（オモテだけに印刷されている）、問題用紙は5ページあります。もし、足りなかったり、やぶれていたり、印刷のわるいところがあったりした場合は、手をあげて監督の先生に言いなさい。そのあと、指示に従って解答用紙に受検番号を書き入れてから始めなさい。
- 3 答えが解答欄の外にはみ出したり、アカイかよくわからない記号を書いたりすると、誤答として採点されることがあります。
- 4 小論文は問題文にしたがって、解答用紙の枠内にヨコ書きで書きなさい。（ ）などの記号や句読点も1マス使いなさい。
- 5 解答用紙の上側に印刷してある

※

 には何も書いてはいけません。
- 6 メモなどには、問題用紙の余白を利用しなさい。
- 7 「やめなさい。」の指示があったら、すぐに書くのをやめ、解答用紙を机の上に広げて置きなさい。小論文検査の受け方と問題用紙は持ち帰りなさい。
- 8 解答用紙は、検査室からいっさい持ち出してはいけません。
- 9 受検票、筆記用具（鉛筆・鉛筆けずり・シャープペンシル・シャープペンシルの芯・消しゴム）、時計以外は、机の上に出してはいけません。

令和5年度 岡山県立勝山高等学校 普通科（蒜山校地）
特別入学者選抜
選択実施する検査（小論文）

次の会話文，文章，及び資料を読んで，後の問いに答えなさい。

^{いその}磯野さん・^{なかじま}中島さん・^{はやかわ}早川さん・^{はなざわ}花沢さんたち4人は、「総合的な探究の時間」で何に取り組むか，グループで相談をしています。

磯野 この間，テレビのニュースで「山焼き」のことを放送してたけど，見た？

中島 見た見た。すごい迫力だったよね。

早川 でも，どうしてこんなことするのかな？環境には良くない気がするけど。

中島 環境に良くないって，どうして？

早川 ① ものが燃えると二酸化炭素が出るじゃない？二酸化炭素は温室効果ガスって言われるよね。

中島 なるほど。

花沢 ホームページを見たら，こんなことが書いてあったよ。

【資料Ⅰ】

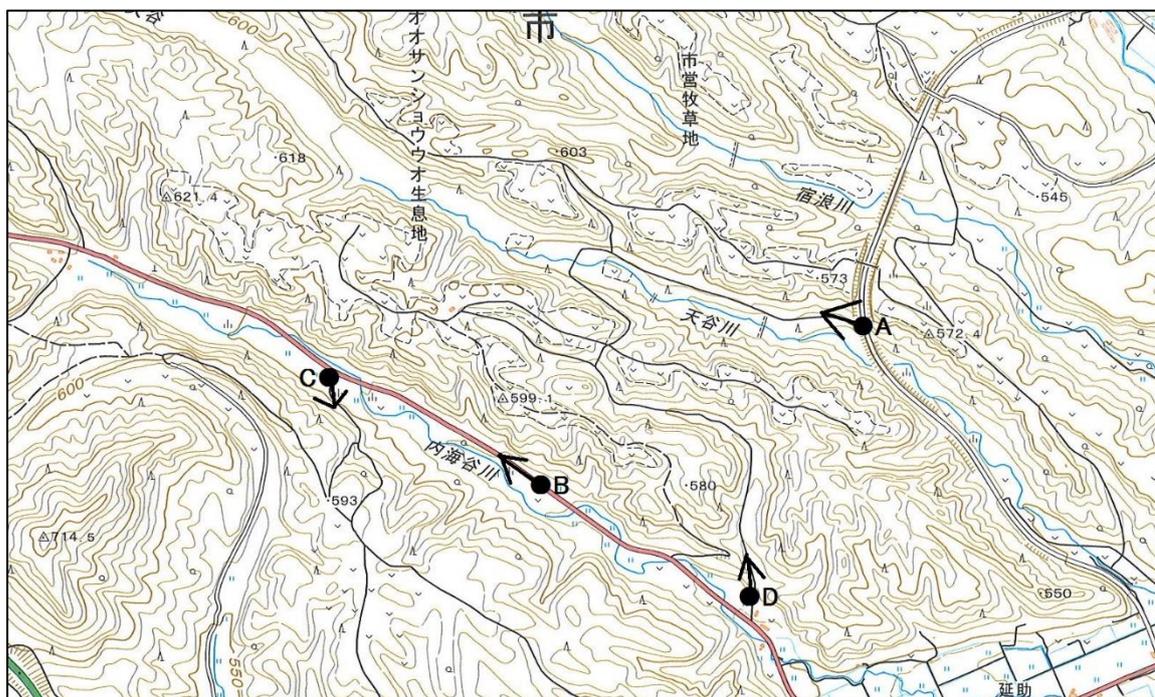
著作権保護のため非公開

(真庭観光局「真庭観光 web」より <https://www.maniwa.or.jp/web/?c=spot-2&pk=3433>)

磯野 これ、どこなの？

花沢 うーん…このあたりだね。

【地図】 ※「山焼き」を行う地域を含む国土地理院発行2万5千分の1地形図



早川 なるほど。山焼きをすることで、色々な動植物が生育しやすい環境になるんだね。

中島 自然そのままじゃなくて、人間の手が入ることで守られる生態系もあるんだ。

磯野 うーん、人間の手で守られる、というより、人間も生態系の一部だって考えた方がいい気がする。

中島 生態系から外れてしまうんじゃなくて、その中で必要な資源を得て、有効に活用していくってことかな。

早川 それを「循環型社会」って言うんだってよね。

中島 「循環型社会」か…江戸時代って、けっこうそんな社会だったって、聞いたことがあるなあ。

花沢 調べてみようか。…こんなのがあったよ。(【資料Ⅱ】)

早川 へえ、江戸時代って、こんな感じだったんだ。

中島 ③ 今の私たちが、アルミ缶とかペットボトル、古新聞なんかを「リサイクル」するのは、ちょっと違うね。

磯野 山焼きも、昔から行われているものだから、必要な資源を得て、それもまた最後には自然に帰っていくんだ。

花沢 じゃあ、「総合的な探究の時間」の、うちのグループの研究テーマは、「循環型社会」にしてみない？

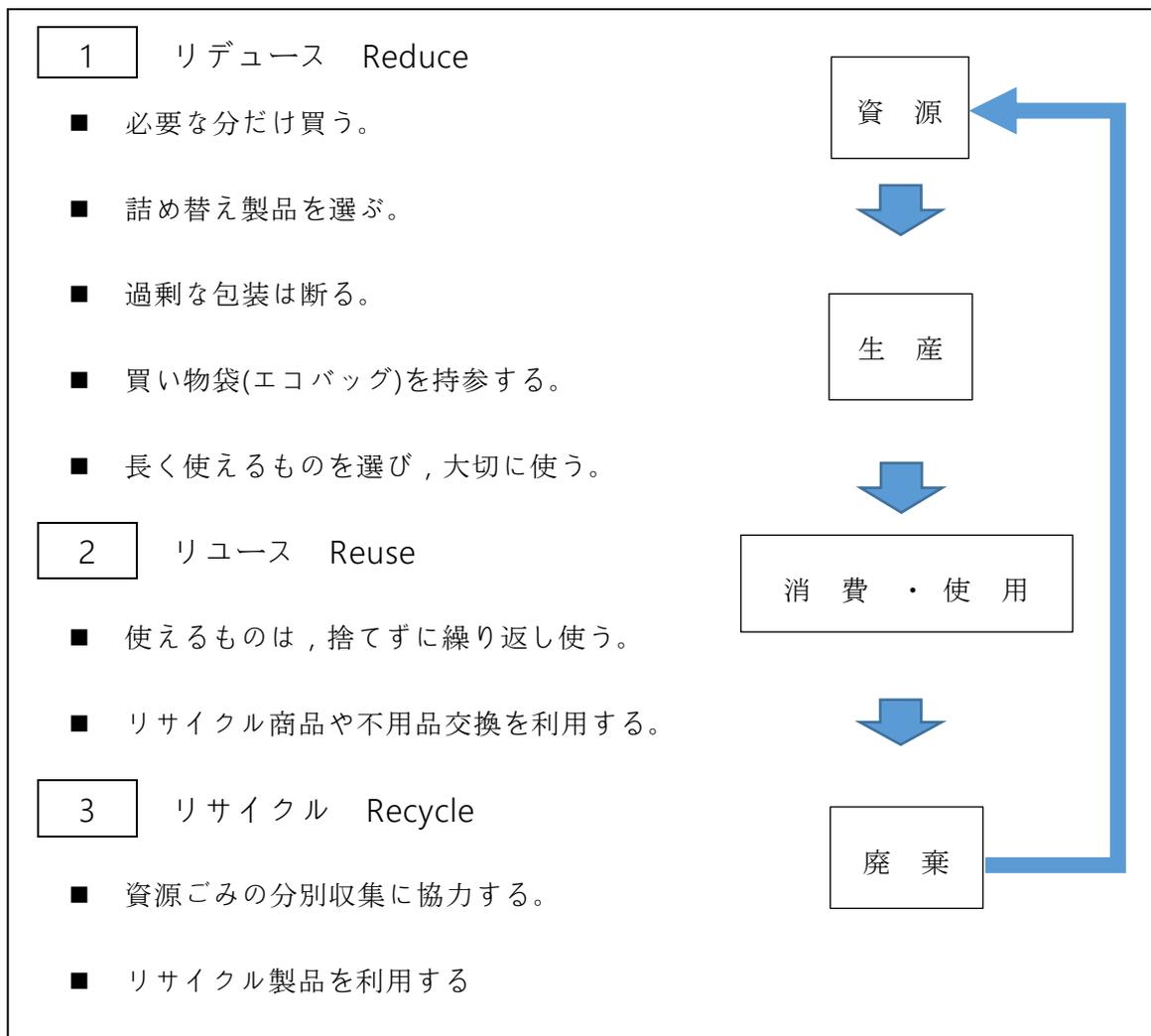
【資料Ⅱ】 江戸時代の人々の取組

著作権保護のため非公開

(「平成 20 年 環境 / 循環型社会白書」 環境省
https://www.env.go.jp/policy/hakusyo/h20/html/hj08010202.html#n1_4_2_1)

- ※1 灯心...灯油にひたして火をともしもの。
- ※2 むしろ...い草・がま・わら・竹などで編んだ敷物の総称

【資料Ⅲ】 3R と呼ばれる消費者の行動



問1 傍線部①について, 次のア～オの物質のうち, 燃烧した後に二酸化炭素が発生するものには○, しないものには×を, それぞれ解答欄に記入しなさい。

ア スチールウール (鉄)

イ 木材

ウ 水素

エ 紙

オ プラスチック

問2 次の文は、磯野さんたちが【地図】の地域を歩いて調べた内容です。それぞれ【地図】の地点A～地点Dのいずれかに当てはまりますが、地点Cを歩いたときの文章として、最も適切なものをア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

- 4 -

ア 国道沿いに北西方向に歩くと、進行方向の右手には標高差50m位の斜面が続いていた。

イ 緩やかな谷を北に向かう。針葉樹林がまばらに点在するなかを西へ行くと、台地の上に出て、畑が広がっていた。

ウ 幅の広い道路から西に、谷に沿った道をいくと、川沿いには二基のえん堤があった。谷川を渡って急斜面を上ると台地上に出た。

エ 国道から南に荒れた田んぼを横切ると、山の中に道が入っていった。広葉樹林の中を進んだら、坂を登り切ったあたりから畑が広がっていた。

問3 傍線部②について、日本の伝統的な衣・食・住文化の中で、草原だけでなく広く自然の中から、必要な資源・素材・食材等を得ていたと考えられるものを、「茅を屋根の材料にしていた」こと以外に一つ、答えなさい。

問4 傍線部③について、江戸時代の「循環型社会」の特質について、【資料Ⅱ】及び【資料Ⅲ】を参考にして簡単に述べなさい。

問5 「循環型社会」を推進するために、あなたができることは何ですか。具体的な行動を1つ挙げ、それが「循環型社会」の実現につながると考えた理由を、後に示した条件に従って書きなさい。

《条件》

1. 400字以内で書くこと。
2. 段落のはじめは1マス空けること。
3. 第1段落で「あなたができること」を、具体的な行動を示して、明確かつ簡潔に述べること。
4. 第2段落で、「循環型社会」の実現につながると考えた「理由」を、できるだけ詳しく書くこと。